

—平成 29 年度—
第Ⅱ四半期

あなたの企業の一員に

京をつなぐ

…保証季報…

四半期事業概況

月別事業概況

京のイチオシ企業

京都舞坂有限会社

金融機関紹介

京都信用金庫 嵯峨支店

お茶の京都

笠置町・和束町・南山城村

お知らせ

当協会主催の創業セミナーを開催

創業セミナー「京都やましろ創業塾」
に講師を派遣

「かめおか・ドリームサポート」の
創業相談会を開催

事業承継研修会を実施



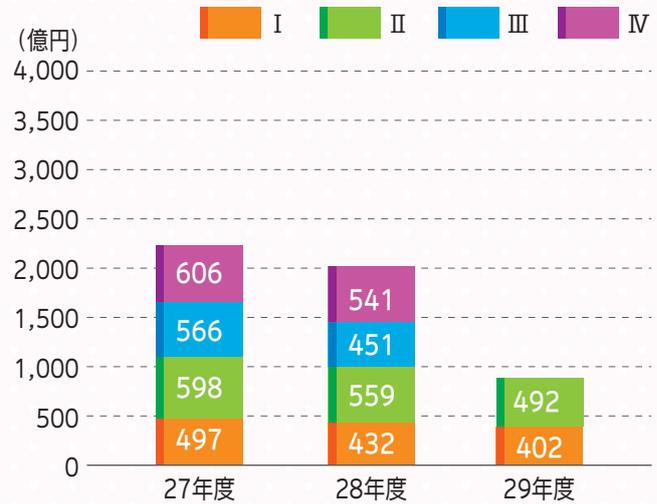
 **京都信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

平成29年度 事業概況 四半期事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	2,198	40,295	94.1	93.3
II	2,477	49,267	87.1	88.0
III				
IV				
年度累計	4,675	89,562	90.3	90.3

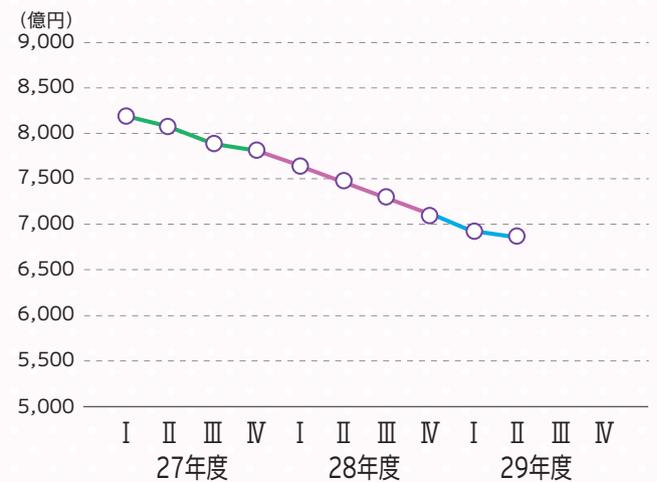


平成29年度第II四半期の保証承諾は2,477件、492億67百万円となりました。
前年度と比べ件数で87.1%、金額で88.0%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	49,376	699,091	93.9	91.6
II	48,667	684,090	94.0	91.3
III				
IV				

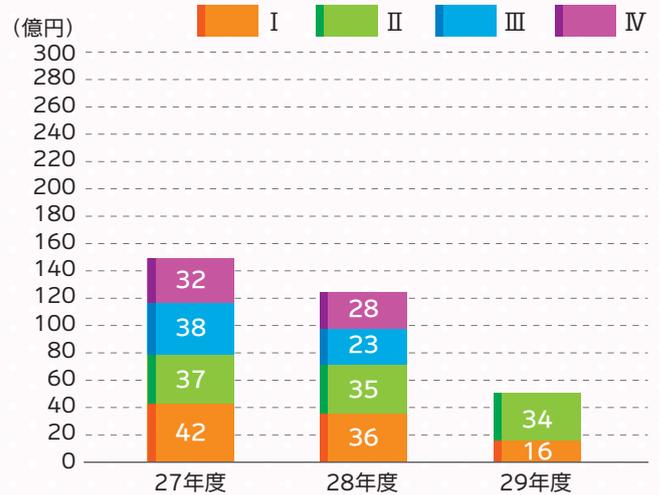


平成29年度第II四半期の保証債務残高は48,667件、6,840億90百万円となりました。
前年度と比べ件数で94.0%、金額で91.3%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	141	1,651	62.7	45.1
II	215	3,442	84.6	98.3
III				
IV				
年度累計	356	5,093	74.3	71.1



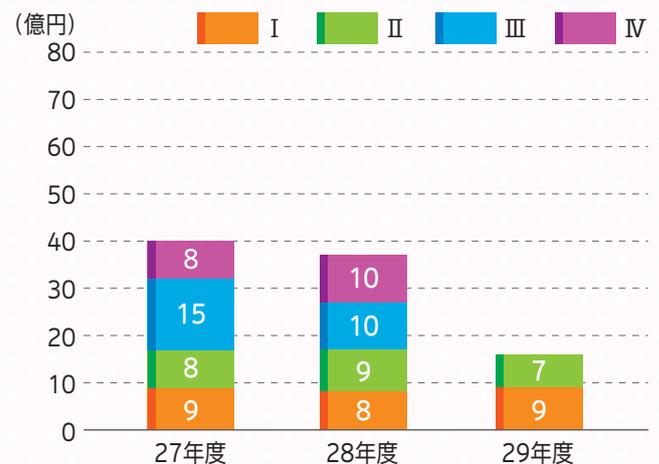
平成29年度第Ⅱ四半期の代位弁済は215件、34億42百万円となりました。
前年度と比べ件数で84.6%、金額で98.3%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	60	984	77.9	120.3
II	62	741	87.3	79.7
III				
IV				
年度累計	122	1,725	82.4	98.7

※損害金回収を含む。件数は完済分。



平成29年度第Ⅱ四半期の求償権回収は62件、7億41百万円となりました。
前年度と比べ件数で87.3%、金額で79.7%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

平成29年度 事業概況 月別事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	615	11,096	90.4	93.6
5	712	12,889	98.9	98.2
6	871	16,310	93.0	89.4
7	733	14,263	87.4	88.7
8	771	14,620	82.5	81.4
9	973	20,383	91.0	93.0
小 計	4,675	89,562	90.3	90.3
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小 計				
累 計	4,675	89,562	90.3	90.3
事業計画	—	180,000	—	—
全国累計	315,941	3,983,026	94.9	92.5

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	49,881	711,634	93.5	91.2
5	49,629	704,606	93.8	91.5
6	49,376	699,091	93.9	91.6
7	49,098	692,777	93.9	91.3
8	48,893	687,736	94.0	91.3
9	48,667	684,090	94.0	91.3
上期平残	49,257	696,656	93.9	91.4
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	660,000	—	—
全国累計	2,545,468	22,919,403	94.2	92.7

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	66	898	95.7	82.4
5	38	506	34.2	25.2
6	37	247	82.2	43.5
7	73	1,209	135.2	146.1
8	71	1,094	91.0	109.0
9	71	1,139	58.2	68.2
小 計	356	5,093	74.3	71.1
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小 計				
累 計	356	5,093	74.3	71.1
事業計画	—	17,000	—	—
全国累計	17,912	173,917	86.4	85.3

※全国累計は速報値。

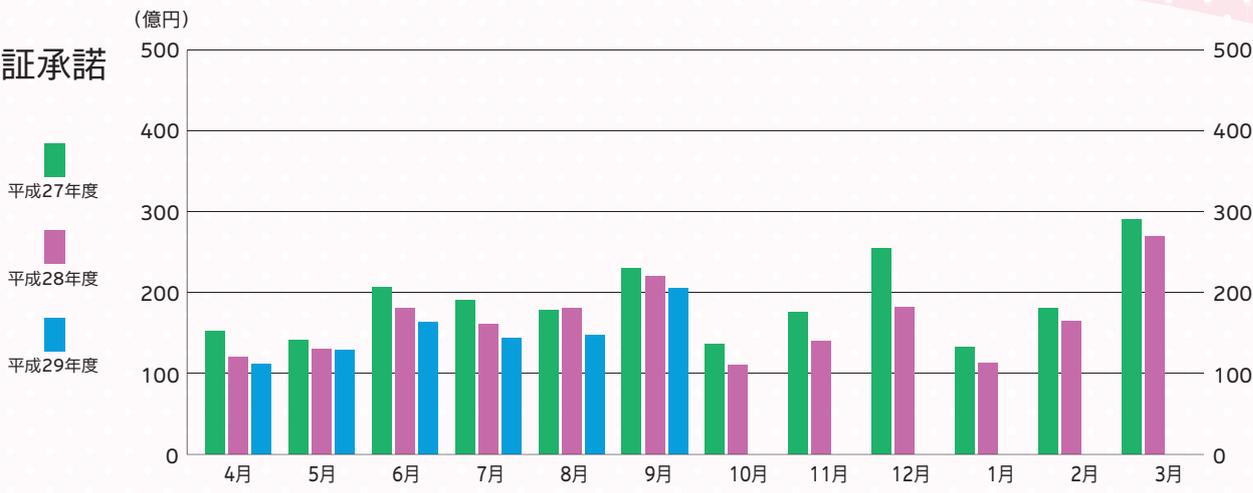
求償権回収

(単位：百万円、%)

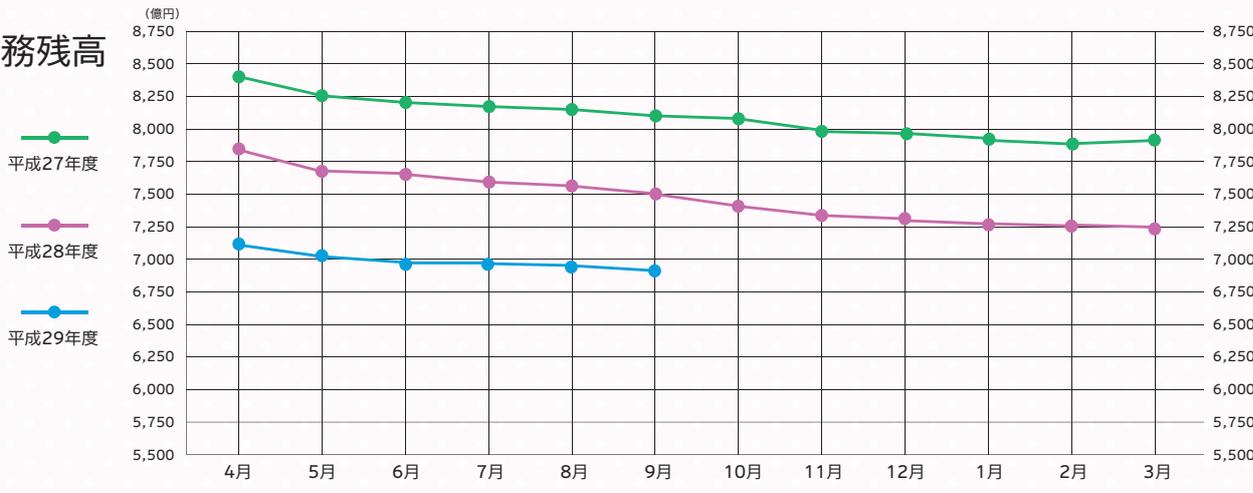
月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	22	299	100.0	107.5
5	28	384	127.3	182.0
6	10	301	30.3	91.4
7	23	244	59.0	64.1
8	17	269	130.8	117.6
9	22	228	115.8	71.0
小 計	122	1,725	82.4	98.7
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小 計				
累 計	122	1,725	82.4	98.7
事業計画	—	3,400	—	—
全国累計	—	61,680	—	95.4

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

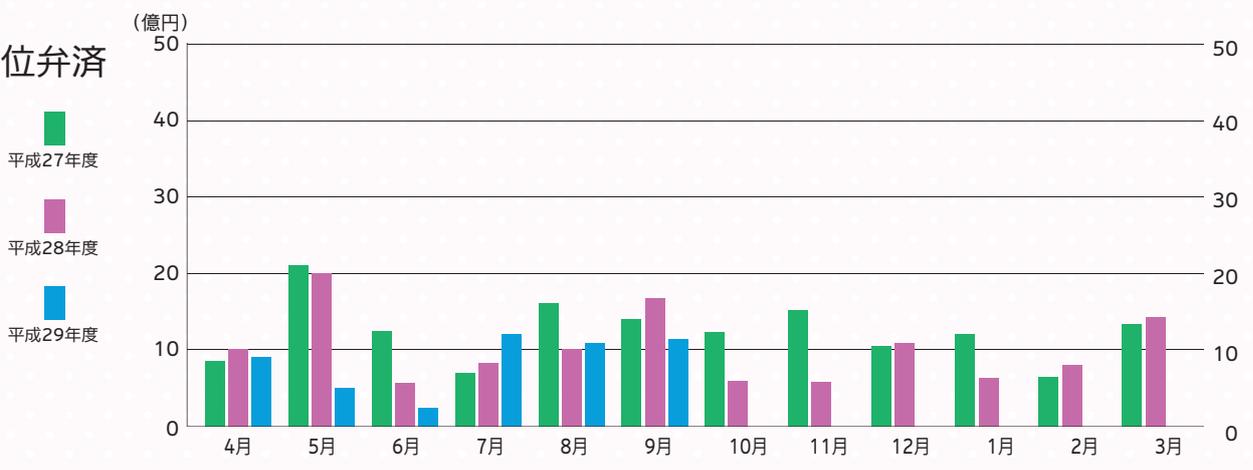
保証承諾



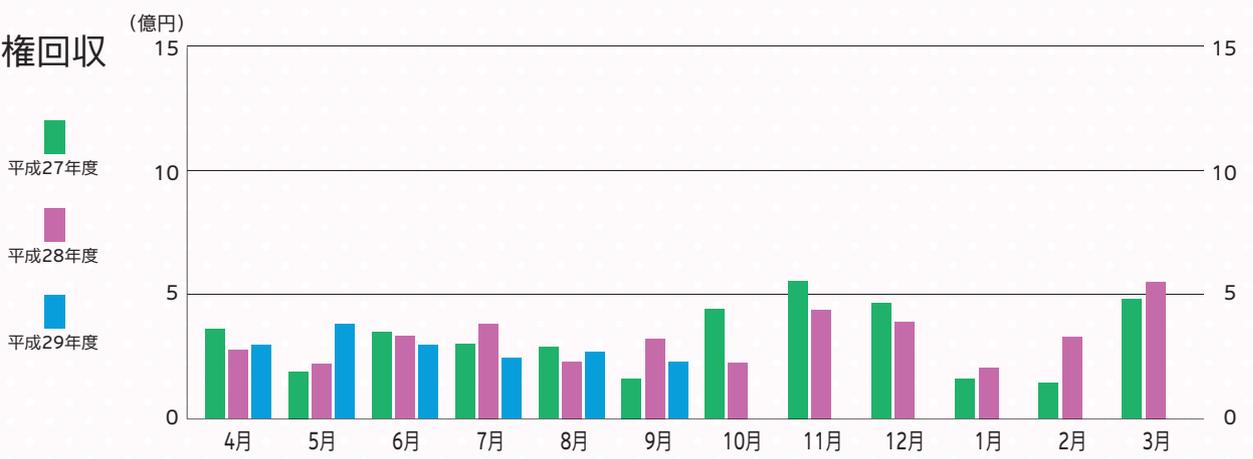
保証債務残高



代位弁済



求償権回収



BEST RECOMMENDED

京のイチオシ企業

京都舞坂有限会社は、創業から65年3代にわたり鰻・すっぽん料理の専門店を営んでおられます。今回、佐竹幸夫社長に、同社のあゆみや思いなどについてお話を伺いました。



当社のあゆみ

初めに創業の経緯を伺いました。

「創業者である私の祖父佐竹卯之助は、もともと川魚の卸売りを営んでいました。その当時に、鰻の仕入先から大きさがバラバラで売り物にならない鰻の売り口に困っていると相談を持ちかけられ、その鰻を祖父自ら売り始めたことが創業のきっかけです。祖父が創業した頃（昭和27年）といえば、鰻は庶民には手が届かない高価な食材で、鰻丼一杯が300円もしたところ、祖父は100円で売り出し、それが評判を呼んで、お店は連日大盛況だったと聞いています。時代は変わり、私に代替わりしてからの特



にここ10年間で、鰻の仕入値は2倍近く値上がりしましたが、今でも初代の『もっと多くの人に食べてもらって、喜んでほしい』という思いを受け継ぎ、できるだけ価格を抑えて、多くの人に鰻を食していただけるように努力しています。」

味と思いを受け継いでいく

続いて、佐竹社長自身について振り返っていただきました。

「家の前がお店の勝手口で、焼いた鰻の頭（半助）に残っている身をよくつまんでいました。小学5年生の冬休みに父から言われるままに、調理場を手伝わされるようになりました。従業員さんらに囲まれながら、父から「我が家が生活できているのは、こうやってお店のために頑張ってくれる人たちがいるからや。」と言われ、子供ながらに仕事とはどういうものかを学びました。今思えば、父が幼い私に厳しく接したのも、いずれ家業を継がせたかったからだと思います。」

その後、職人として経験を積まれ、平成16年に社長に就任されることとなります。

「父が急逝したことで、想像より早く店を継ぐことになりました。鰻の仕入値が急騰し始めた時期と重なったため、色々と苦労しましたが、祖父・父の思いを受け継ぎながら、自分の目がゆき届く店づくりと経営努力をしてきました。」

創業月である毎年10月には「創業祭」、毎月23日には「舞坂の日」としてサービスデーも設けておられます。初代から受け継がれる思いとともに、社長の実直な人柄を感じることができました。



京都
舞坂 京都舞坂有限会社
MAISAKA

代表者／佐竹 幸夫
所在地／京都市下京区朱雀北ノ口町2
従業員数／5名
事業内容／鰻・すっぽん・京料理店及び食品加工販売
創業／昭和27（1952）年10月
設立／昭和60（1985）年10月21日
URL／<http://www.maisaka.com>



『医食同源・美食同源』へのこだわり

同社は鰻料理とともに、すっぽん料理も提供されています。鰻・すっぽんともに美味しさだけでなく、健康・美容にも良いとされる食材です。同社が、こだわりとして掲げる『医食同源・美食同源』について伺いました。

「鰻の数自体が世界的に減少し、高値が続いている時代だからこそ、良質のものを選び抜いて、美味しく焼き上げる調理法にこだわっています。鰻やすっぽんというと「精のつく食材」というイメージですが、美容や健康に良いとされる成分も豊富に含まれており、美味しく食べてもらいながら、健康で美しくなってもらうことが理想です。」

焼き方のこだわりや、鰻の開き方・焼き方の違いによる味の違いなどを、熱心に語られる社長の様子からは、まさに“職人”という印象を受けました。

また、近年では家庭用の商品開発にも取り組んでおられます。舞坂の鰻の味を楽しんでもらうだけでなく、お茶にもこだわって開発された『ぶが茶鰻』をはじめ、すっぽんの旨みを凝縮した『すっぽん純生スープ』などを店頭および自社オンラインショップで販売されています。味へのこだわりから手作りのため、数量は限られますが、「ご家庭でも舞坂の味を楽しんでもらいたい」という社長の思いが窺えました。



代表取締役
佐竹 幸夫 様

保証協会へメッセージ

保証協会に経営支援いただくなかで、事業の維持・発展に向けた新たな活力が湧いてきました。今後も、より多くの企業に保証協会を利用するメリットを知ってもらえればと思います。



もっと多くの人に鰻・すっぽん料理に親んでもらいたい

「鰻屋の業界には、『開き三年、串打ち八年、焼き一生』という格言があるように、技術を突き詰めることに終わりはありません。普段から当社の従業員には、何をすればお客様に喜んでいただけるかを、お客様の立場になって考え、実践するように言っています。来店時の接客を含め、お客様に料金を超える感動を与えられるように努力していくことが重要です。その積み重ねを続けることで、鰻が高級魚という世間のイメージを払拭し、鰻・すっぽん料理をより身近なものにしていけるとと思います。ぜひ一度あったかい舞坂の味をご賞味いただきたいです。」

このように語る社長からは、初代から受け継がれる、鰻・すっぽんを『もっと多くの人に食べてもらって、喜んでほしい』という心意気が伝わってきました。



金融機関紹介

京都信用金庫

嵯峨支店

京都府京都市右京区嵯峨朝日町 30-2

・・・支店の沿革・・・

●昭和53年10月4日 京都信用金庫嵯峨支店として現在地に開設



支店管内の産業の特色及び 中小企業金融の取組について

当店は嵯峨嵐山地域と太秦地域の中間地点（三条通）に位置しており、飲食店や土産物店を中心に、観光客を主要顧客とした中小企業が多いエリアです。近年では外国人観光客向けの販売促進も重要視されており、当金庫のネットワークを最大限に活用した付加価値の高い営業を推進する等、非財務面の支援も積極的に行っています。

保証利用推進の方策について

店舗エリア内の事業者様のニーズに沿った商品を積極的に提案しています。今年度は提携保証「ネクスト」の推進に加え、「京都経営サポート保証」など、様々な経営支援メニューも積極的に活用していきたいと考えています。

支店の スローガン

『お客様を大切に、職員を大切に、気持ちを一つに』

お客様を大切にするには、まず支店の職員一人ひとりが互いに思いやりを持って、向き合うことが必要です。お客様と真摯に向き合うことで、絆が深まり、ひいては地域の活性化に結び付くと信じています。

支店長のモットー

『目配り、気配り、心配り』

お客様の様々なニーズに対して最大限応えられるよう、一人ひとりに、目配り、気配り、心配りすることを常に意識しています。



支店長
上仲 卓 様



これまでで一番心に残る体験

嵯峨嵐山地域は京都府内でも有数の観光地ですが、今後のさらなる地域発展のために、地域住民と企業が一体となって意見交換をするなど、地域一体となった街づくりに力を入れています。そんな中、先日お客様から「いつも積極的に地域行事に参加、協力していただき、ありがとうございます。」と感謝のお言葉を頂く機会があり、地域貢献の重要性を改めて実感しました。今後も地域のために何が出来るかを職員全員で考え、地域のお客様を大切にしていきます。

職員の方へのアドバイス

京都信用金庫の職員としての自覚を持ち、お客様一人ひとりと真摯に向き合い、様々なニーズに応えることで、地域のお客様とともに喜べる機会を多く持てるように、日々の業務に取り組んでほしいと思います。

保証協会へメッセージ

地域金融機関の使命である地元中小企業の発展のために必要となる、円滑な資金供給および経営支援を実施していくパートナーとして、今後も様々な形でタイアップし、協力していきたいと思っております。今後とも中小企業支援のサポートをよろしくお願い致します。



お茶の京都



お茶の京都特集第2回目は笠置町、和束町、南山城村です。府内東南に位置する相楽郡にある3町村は、宇治茶の原料となる茶葉栽培をはじめ、四季を通じて豊かな自然が楽しめます。一般社団法人京都山城地域振興社様のご協力のもと、3町村のお茶の京都を体験させていただきました。

鹿鷲山笠置寺 ～自然に包まれ、自然を楽しむ～

まず初めに紹介する笠置寺は、高さ15メートルの大きな岩に刻まれた「みろくまがいはつ弥勒磨崖仏」を本尊とする寺院です。巨大岩に神を宿らせ崇拝する信仰の歴史は古く、弥生時代からの「いむくら磐座信仰」が起源となり、現在の原型が作られました。笠置寺の住職である小林慶昭様に境内をご案内いただきました。

山門をくぐり細道を歩いていくと、弥勒磨崖仏をはじめとする、巨大岩に仏を彫りこんだ磨崖仏が点在しています。また弥勒磨崖仏の正面には、「お水取り」の起源である法要が始まったとされる正月堂があります。

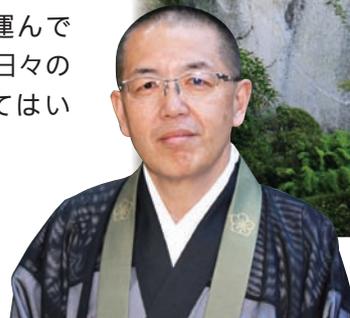
「この先に進むと、『一日修行』の入口であり、生前の世界へ入る『胎内くぐり』が待ち構えます。一日修行では、自然の中で座禅や写経を行い、心身ともにリフレッシュできる修行体験をすることができます。自然に包まれ、自然を楽しむ当寺の修行は、日々



正月堂

の生活に疲れた方から大変好評です。」

また秋には山全体が紅葉し、たくさんの観光客で賑わいます。一度足を運んで頂き、自然の中で日々の疲れを癒してみたいかがでしょうか。



笠置寺
住職 小林 慶昭 様

みろくまがいはつ
弥勒磨崖仏

和束茶カフェ ～生産者と消費者をつなぐ交流の場～

次に紹介するのは、30軒の茶農家が集まり、200種類以上の和束茶やスイーツ等の加工食品を取り扱う直販所「和束茶カフェ」です。和束茶カフェを運営する合同会社ゆうあんビレッジ 代表社員の山下丈太様にお話を伺いました。

「当カフェは“生産者と消費者をつなぐ交流の場”をコンセプトとしています。ここでしか取り扱っていない和束産の茶葉を消費者へ直接販売し、生産者の顔が見える窓口機能を果たしています。店内にはお客様のニーズに沿った商品を提案できるスタッフも常駐しており、おいしいお茶の入れ方のアドバイスや茶香服、茶

摘み体験等も案内しています。ぜひ和束茶カフェへお越しいただき、お茶のkokと旨みを味わっててください。」

合同会社 ゆうあんビレッジ
代表社員 山下 丈太 様



また、当カフェでは、観光案内やレンタサイクルも行っており、和束町周辺の観光やレジャーも楽しむことができます。ぜひ足を運んで頂き、新鮮なお茶を味わってみてください。



道の駅 お茶の京都 みなみやましろ村 ~情報発信の中核施設~

最後に紹介するのは、国道163号線沿いにある「道の駅 お茶の京都 みなみやましろ村」です。

今年4月にオープンしたばかりの館内には、村で採れた野菜・食料品を扱う村民百貨店コーナーや村の食文化をテーマにした食堂があり、多くの利用客で賑わっています。施設について、道の駅の運営を行う株式会社南山城 代表取締役である森本健次様にお話を伺いました。

「この村をより多くの方に知ってもらい、村の発展に貢献できればと思い、その中核施設となる道の駅を立ち上げました。地元で採れた食材を使うことにこだわっており、当施設で取り扱う商品の多くは自社で製造しています。また、作り手や生産背景、村独自の食文化を消費者に直接お届けすることで、この村の営みを発信していきたいとも考えています。なかでも南山城



村で作られたお茶は、日本を代表する高級茶である宇治茶の原料として高い品質を誇ります。今後はお茶をはじめとした商品、イベント等を通じ、南山城村の持つ様々な魅力をPRしていきたいと思います。」

館内にある村茶屋コーナーでは、厳選された春摘みの上質な茶葉をふんだんに使用した抹茶ソフトが人気です。お立ち寄りの際は、ぜひご賞味ください。



株式会社南山城
代表取締役 森本 健次 様

笠置町からのメッセージ

笠置町は豊かな自然を活かした観光産業が盛んな町です。カヌー、ボルダリング等のアウトドアスポーツをはじめ、四季を通じてさまざまなイベントを開催しています。12月3日(日)には、全国のご当地鍋の頂点を決める「全国ご当地鍋フェスタ」を開催します。今年はお茶の京都博とのコラボレーション企画も用意しておりますのでぜひお越し下さい。



笠置山自然公園の紅葉



全国ご当地鍋フェスタ

和束町からのメッセージ

和束町は、緑豊かな山腹に茶畑が広がる宇治茶の主産地です。なかでも「石寺の茶畑」は、京都府景観資産第一号に登録されており、「お茶の京都」メインビジュアルにもなっています。

11月4日(土)・5日(日)には、お茶をテーマにした町内最大のイベント「茶源郷まつり」も開催されますので、ぜひ和束町へお越し下さい。



石寺の茶畑



茶源郷まつり

南山城村からのメッセージ

南山城村は、京都府の東南端に位置する府内唯一の村です。四方を山で囲まれており、村の総面積のうち約7割が山林で占められています。そのため、山間部の谷地部等に棚田、丘陵地には茶園が広がり、その風景が「日本遺産」にも認定されています。

11月23日(祝)は「2017むら生き生きまつり」を

開催します。産品のお茶やしいたけを味わえます。ぜひ、自然豊かな秋を南山城村で体験してください。



むら生き生きまつり



高尾地区の茶園

当協会主催の創業セミナーを開催しました

平成29年9月9日、創業者向け経営ガイドブック“創業手帳”を提供するビズシード株式会社との共催にて、創業セミナーを開催しました。今回のセミナーは創業予定者を対象としており、資金調達・キャッシュフロー・税務会計等に関する講義が行われました。当協会からは創業保証や専門家派遣事業「チャレンジ」創業バリューアップサポートに加え、創業支援のスキルを身に付けた当協会職員自らが、創業予定者に対して的確なアドバイスを行う“創業サポーター認定制度”などを説明しました。

また、当日のセミナー後には、個別相談会のほか、参加者や講師・専門家を交えた交流会も行われました。



創業セミナー「京都やましろ創業塾」に講師を派遣しました

平成29年9月10日、京田辺市商工会館において開催された「京都やましろ創業塾」に、当協会山城支所職員が講師として参加しました。

当日は「信用保証協会による創業支援について」というテーマで講演を行い、創業保証や創業バリューアップサポート、創業チャレンジ窓口について説明を行いました。



毎月、亀岡商工会議所において「かめおか・ドリームサポート」の創業相談会を開催しています

当協会南丹支所は、亀岡地域の各創業支援機関で構成された、亀岡創業支援ネットワーク「かめおか・ドリームサポート」に参画しています。

同ネットワークでは、各創業支援機関が相互にノウハウを共有、補完し、円滑な創業支援を進められるようチームとなってサポートしています。そのため創業窓口を亀岡商工会議所に一本化し、創業に関する相談にワンストップで対応しています。

毎月第3火曜日に開催している創業相談会では、創業サポーターに認定された当協会職員が、ご相談者の悩みにしっかりと向き合い、経営全般の相談に幅広く対応しています。



当協会は今後ともセミナーや講演等による創業支援の周知を行うとともに、創業者に寄り添った支援の充実に努めてまいります。

事業承継研修会を実施しました

事業承継に関するニーズの高まりを受け、平成29年7月13日から14日にかけて、京都府事業引継ぎ支援センター プロジェクトマネージャー 成岡秀夫様を講師にお招きし、事業承継支援にかかる研修会を実施しました。

講義では、事業承継の観点から企業を診るポイントや留意点等を、定性面と定量面の視点からご説明いただきました。

今後とも更なる知識の習得に注力するとともに、事業承継に関する支援策の拡充を図ってまいります。



本所

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地 京都府中小企業会館内

●業務区域／京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●業務部保証推進室の担当地域

保証推進第一課／北区、上京区、中京区、下京区、右京区、西京区

保証推進第二課／南区、伏見区、左京区、東山区、山科区、向日市、長岡京市、大山崎町

●電話

保証業務課：(075)314-7221

保証推進第一課：(075)314-7226

保証推進第二課：(075)314-7227

創業・経営相談課：(075)314-7221

経営支援課：(075)314-7222

期中支援課：(075)314-7222

管理第一課：(075)314-7225

管理第二課：(075)314-7225

管理業務課：(075)314-7225

コンプライアンス室：(075)314-7223

総務課：(075)314-7223

経理課：(075)314-7223

人事課：(075)314-7965

電算統計課：(075)314-7224

監査室：(075)314-7223

●FAX

(075)314-2034

(075)321-6117

(075)314-8111

(075)321-6117

(075)321-3043

(075)321-3043

(075)322-1038

(075)322-1038

(075)322-1038

(075)321-6331

(075)321-6331

(075)321-6331

(075)321-6331

(075)314-3545

(075)321-6331



山城支所

〒611-0033

宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域／宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電話／

●FAX／

保証関係：(0774)43-8822 保証関係：(0774)43-8899

管理関係：(0774)43-8823 管理関係：(0774)43-8824



南丹支所

〒621-0052

亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域／亀岡市、南丹市、船井郡

●電話／(0771)22-1041 ●FAX／(0771)22-6737



中丹支所

〒620-0804

福知山市石原2丁目24番地

●業務区域／福知山市、綾部市、舞鶴市

●電話／(0773)27-6156 ●FAX／(0773)27-6158



丹後支所

〒629-2503

京丹后市大宮町周枳2226番地3

●業務区域／宮津市、京丹后市、与謝郡

●電話／(0772)68-0601 ●FAX／(0772)68-0613

あなたの企業の一員に
京都信用保証協会
 CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO
<http://www.kyosinpo.or.jp/>



●インキ：大豆油インキを含む植物油インキ
 ●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷



第Ⅱ四半期の表紙

笠置寺

笠置寺は、木津川南岸にそびえる笠置山頂上にある真言宗の寺院。その歴史は古く、弥生時代より“神のやどる山”として、人々は山中に点在する巨石を信仰対象にしていた。中でも、奈良時代末期に造られたとされる、高さ15メートルの大きな岩に刻まれた本尊「弥勒磨崖仏」が有名で、そのスケールは訪れる者を圧倒する。また、秋には紅葉の名所として、多くの観光客で賑わいをみせる。